

Information

中津暮らしの最新情報をWEBでチェック



中津市移住・定住総合案内

“移住したい”が全てある。中津市への移住に役立つ情報を発信

中津市ホームページ
「中津市移住・定住総合案内」



公式Instagram

ツアーや移住フェアの情報を発信

移住のすゝめ
大分県中津市【公式】Instagram



中津市公式note

移住者や協力隊の生活や暮らしの情報を発信

中津市公式note



中津への移住相談はこちら

中津市では、市職員が移住コンシェルジュとして、移住希望者の方の相談に応じています。まずはお気軽にご相談ください。(オンライン相談可)

また、首都圏在住の方に向けて、東京の移住相談窓口でも、情報提供や相談に応じています。



なかつ移住相談窓口

中津市地域振興・広聴課

☎ 0979-62-9033

✉ tiikishinko@g.city-nakatsu.jp

首都圏在住の方の相談窓口

中津市東京事務所(大分県東京事務所内)

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館4階 大分県東京事務所

☎ 03-6771-7011

大分県 中津市の
魅力をひもとく
移住ハンドブック



“移住したい!”が全てである。

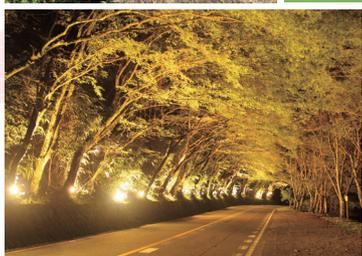
中津で暮らす

"to live in Nakatsu City"



中津ってどんなところだと思いますか？
海辺の潮風、川岸のせせらぎ、森の静謐、歴史的な建造物や街並み、偉人の足跡、豊かな自然と文化…だけじゃない！

“移住したい！”が全てある中津での暮らしをこのハンドブックを通じて感じてもらえたらと思います。



Index 目次

- 2 中津市の紹介
- 3 中津市へのアクセス
- 4 中津で暮らす(住宅情報)
- 6 中津で働く(就職等情報)
- 8 移住者インタビュー(中津地区) 【テレワーク×JR通勤】
- 10 移住者インタビュー(三光地区) 【Uターン×子育て】
- 12 移住者インタビュー(本耶馬溪地区) 【リタイア×田舎暮らし】
- 14 移住者インタビュー(耶馬溪地区) 【Iターン×起業】
- 16 移住者インタビュー(山国地区) 【地域おこし協力隊×農業】
- 18 中津の1年
- 20 中津の温泉
- 21 中津の食
- 22 中津市への移住までのステップと相談先について
- 24 中津暮らしQ&A

Introduction

中津市の紹介

中津市って こんなところ!

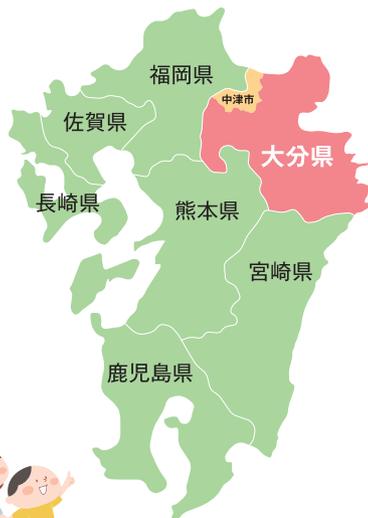


大分県の北西部、福岡県との県境に位置しています。大分県と福岡県にまたがる周防灘地域の中心地として大型商業施設が立地する一方で、美しい自然と豊かな食、慶應義塾大学を創設した福澤諭吉に代表される歴史と文化が残る、「まち」と「いなか」の魅力が調和する場所です。複数の都市部や空港、日本有数の温泉地、由布院や別府へのアクセスも抜群!

大分県中津市の基本データ

- 人口 / 81,198人
- 面積 / 491.44km²
- 世帯 / 41,690世帯
- 気候 / 瀬戸内海式気候
- 地形 / 北部は周防灘に面し、南部は山間部が多い
- 病院、一般診療所数(歯科含む) / 98施設
- 教育機関数 / 40校
(小学校~短期大学・看護学校)
- 保育所・幼稚園数 / 46園
- 産業情報 / 自動車関連産業や半導体関連産業の企業が多く立地しており、製造業が盛ん

【令和7年7月31日時点】



〈中核医療機関〉
地域救急救命センター
中津市民病院



〈大型遊具がたくさん!〉
ダイハツ九州スポーツパーク大真
(なかつ・わくわくふれあい広場)



〈大型遊具がたくさん!〉
米山公園
(のびのびパーク)

transportation

中津市へのアクセス

中津市は東京(羽田・成田)、大阪(伊丹)などの主要空港から定期運航がある大分空港・北九州空港まで車で約1時間圏内。新幹線の駅がある小倉駅までJRで30分という近距離で便利です。都市圏へのアクセスの良さをぜひ実感してください。



	中津駅 ←	●小倉駅……………約30分
		●博多駅……………約1時間15分
		●大分駅……………約50分
		●別府駅……………約40分

	大分空港 ←	●東京(羽田)……………約1時間30分
		●東京(成田)……………約1時間40分
		●大阪(伊丹)……………約50分
		●名古屋(中部国際)…約1時間
	北九州空港 ←	●東京(羽田)……………約1時間40分
	福岡空港 ←	●国内線多数就航

中津で暮らす ~住宅情報~



どこに住む？ 中津市の地域ごとの魅力

中津市は大きく5つのエリアによって構成されており、それぞれに違った魅力があります。ライフスタイルに合った場所を見つけてください。



数字で比較！ 中津～福岡市 / 中津～東京

《家賃》

福岡市	中津市	東京都	
50,149円	一人世帯 (6.0~11.9畳) 43,367円	74,748円	
6,782円の差		31,381円の差	
62,978円	二人世帯 (18.0~23.9畳) 49,967円	104,572円	
13,011円の差		54,605円の差	
89,963円	ファミリー世帯 (30畳以上) 55,267円	167,528円	
34,696円の差		112,261円の差	

《通勤時間》

福岡市	中津市	東京都	
25分	15分	40分	
10分の差		25分の差	

※「令和5年住宅・土地統計調査結果」(総務省統計局)より

空き家バンク情報

空き家を利用して転入を検討している方向けに、中津市の空き家情報を掲載しています。

掲載件数

- 売買物件……………46件
- 賃貸物件……………6件

※令和7年5月時点



中津市空き家バンク

市営住宅情報

市営住宅の総戸数

- 中津地区……………886戸
- 三光地区……………164戸
- 本耶馬溪地区……………86戸
- 耶馬溪地区……………77戸
- 山国地区……………47戸

※入居に際しては収入等の要件があります。



大分県住宅供給公社

家賃も安くなって
通勤時間も
短くなるね!



中津市
公式キャラクター
「くろかんくん」

中津で働く ~就職等情報~



就職する

総合

中津市内の企業情報や求人情報を掲載!
企業の魅力が詰まった検索サイト



中津市
企業情報提供サイト



若者向け

大分県が設置している公的な就職支援機関
若者の就職をワンストップで支援



ジョブカフェおおいた
中津サテライト

有資格者向け

保育士や看護師等有資格者の
方向けの人材バンク



中津市人材バンク

シニア向け

60歳以上の方が希望する
働き方をサポート



中津市シルバー人材センター

就農する

中津市は、瀬戸内海式気候に属しており、年間を通じて比較的温暖な気候です。各地域の特色を活かした、果樹、茶、シイタケ、畜産、有機野菜等多様な作物経営が可能であり、水稲と畜産等のような複合経営農家も多いです。また、市内には道の駅(3店舗)や農業協同組合があり多様な農業経営を支えるための販路も確保されています。

研修施設: 中津市梨学校

2年間で独立就農に必要な技術・知識を身につけ、山国梨での就農を目指します。

オンライン就農相談

オンラインで就農相談を受け付けています。



オンライン就農相談

地域おこし協力隊として活動する

現在(R7.5時点)、中津市では地域おこし協力隊が9名活動しています。隊員は農業・漁業・林業の第一次産業に従事したり、地域活性化のために活動しています。中津市では退任したOBOGが現役隊員をサポートします。また、退任後中津市で起業する場合は補助金もあります。



中津市地域おこし協力隊
ポータルサイト

起業する

創業全般に関する相談は
中津商工会議所にご相談ください。



中津商工会議所

中津のコワーキングスペース

全施設フリーWi-Fi完備! お気に入りの施設を探してみてください。

~中津エリア~

なかつ情報プラザ

市の公共施設、無料で利用できる。
貸会議室もあり(有料)。

《利用時間》 平日 8:30~17:30
土曜日 10:00~17:30



なかつ情報プラザ



秘密基地中津

駅前商店街にありアクセス抜群◎
シェアオフィスもあり。

《利用時間》 全日 8:30~21:00



秘密基地中津



SDX

レンタルオフィス、
多目的ホールも併設した上質空間。

《利用時間》 10:00~18:00



SDX



~三光エリア~

sanko hub

三光エリアの中心地近くに立地。
フリードリンクもあり◎

《利用時間》 9:00~21:00



sanko hub



~耶馬溪エリア~

旧平田郵便局

工房やアトリエとしても利用可。
リーズナブルな価格が◎

《利用時間》 10:00~17:00



旧平田郵便局





Interview #1

移住者 インタビュー

かせだ こうじ
加世田 幸司さん

宮崎県都城市出身。ご家族は、奥様と二人のお子さん、+ワンコ。福岡へ通勤のご主人と奥様のお仕事、そして、子育てには「中間地点、妻の実家近くがベスト!」というお考えで中津に移住されました。

テレワーク×JR通勤

中津に移住したきっかけを教えてください。

移住のきっかけは『中間地点』という立地でした。長男が生まれ、産休を終えた妻が仕事に復帰するタイミングで、妻の勤務地にも近く、妻の実家も近い場所を探していたんです。子どもが急に熱を出した時など、預け先に困らない環境が必要でした。私自身は福岡や小倉に通勤していたので多少距離はありましたが、家族にとって一番良い場所を考えると、中津が最適だと結論づけました。そこで「中津を見にいこう」となり、実際に足を運んでみて「ここだ」と直感し、分譲マンションの即決購入を決めました。JR中津駅は特急が停まる便利な駅で、周囲には商店街や飲食店も多く、日常の買い物にも困りません。生活に必要なものが揃っていて、とても暮らしやすい環境だと感じました。

通勤されているということですが、普段の1週間はどんな感じですか？

現在は福岡にオフィスがある会社で営業職として勤務しています。月曜はオンラインミーティングがあるため自宅でテレワーク。その後は火曜から木曜、時には金曜まで九州一円や沖縄へ出張することもあります。移動は電車やレンタカーを利用し、モバイルルーターやテザリングを活用すれば、どこでも変わらず仕事ができます。仕事を終えて中津駅に戻ると、まっすぐ帰宅せずに商店街の行きつけの居



酒屋やバーに立ち寄ることもしばしば。キャリーケースを引いたまま寄るので、お店の人からは「一度置いてから来ればいいのに」と笑われています(笑)。どの焼き鳥屋さんに行こうかと考えるのが、仕事終わりのちょっとした楽しみです。

移住して困ったことや、慣れるまで大変だったことはありますか？

通勤時間については当初、不安がありました。博多駅までの移動に制約があると思っていましたが、実際には電車内で仮眠を取ったり、仕事を片付けたりと有効活用できています。

また、知り合いゼロでの移住でしたが、まずは子どもの保育園でパパ友ができ、その後は娘が所属するバスケットクラブの保護者仲間とも自然に交流が広がりました。私は積極的に友達を作るタイプではないのですが、中津の人はフレンドリーなので助けられています。

さらに私自身、お酒が好きで昔ながらの居酒屋も大好きです。中津には、安くて美味しいものが多くてお酒も会話もすすみます。特に中津からあげは知名度も高く、とても美味しく、お気に入りです。

今後の暮らしの中でやりたいことはありますか？

最近は週末に妻と『家活』をしています。子どもたちが成長し、10年後には家を出ていくことを考えると、夫婦二人で心地よく暮らせる住まいを持ちたいと思うようになりました。平屋で庭の緑が眺められるような家に憧れており、土地探しや間取りの見学が休日の楽しみです。ハウスメーカーを訪ねると「こんな暮らしができそうだ」と夢が広がります。妻がとても前向きに進めているので、意外と早く



実現するかもしれません。

最後に、中津への移住を考えている方へメッセージをお願いします。

近年は働き方の自由度が高まり、テレワークや柔軟な出社スタイルを導入する企業も増えています。そのため、中津に住みながら福岡や小倉の会社に勤めることも十分可能です。北九州空港や大分空港を利用すれば東京へも行けるので、移動面での不便さもほとんどありません。

中津は生活に必要なものが揃い、利便性が高い町です。都会と比べると住宅費も格段に抑えられるのも魅力。自然が身近にありながら、大きな災害が少ない点も安心です。そして何より、中津からあげをはじめとした美味しい食文化が暮らしに彩りを与えてくれます。

移住してよかったことランキング

- 1位 家賃などの住居費が都市部と比べると圧倒的に安い
- 2位 人気のお店でも混んでいない(並ばなくてよい)
- 3位 小倉や福岡などの都市部への交通の便が良い

中津地区の暮らしを支える施設

《子育て・教育》		《生活》	
●保育園	10園	●大型商業施設	2施設
●幼稚園	11園	●道の駅	1施設
●認定こども園	15園		
《医療》			
●小学校	11校	●病院、診療所	84施設
●中学校	6校	※下記含む	
●高等学校	4校	●市民病院	1施設
●支援学校	1校	●病床のある病院	16施設
●短期大学	2校	●小児科	7施設
●看護学校	1校	●産婦人科	2施設
		●歯科	33施設

中津地区のピックアップ



ゆめタウン中津

食料品や衣料品、生活雑貨、飲食店など多彩な専門店が集結する大型商業施設。



日之出町商店街

飲食店を中心に、生活・日用品、ファッション、理美容など約60店舗が軒を連ねる、中津駅すぐ近くの商店街。



なかつこどもいきいきプレイルーム

無料屋内遊び場。未就学児を対象に、広い空間と充実した遊具で親子で楽しめます。



福澤諭吉旧居・福澤記念館

福澤諭吉が過ごした国指定史跡の旧居と遺品や著作などを展示する記念館です。



Interview #2 移住者 インタビュー

おがき としお
尾垣 俊夫さん

三光から千葉、東京での生活を経て、実家のある三光にUターン。中津市内で建築設計士として働きながら、奥様と小学1年生、保育園に通うお子様を育てています。三光で暮らすようになり、考え方や心の変化を体感中のようです。

Uターン×子育て

三光へUターン移住したきっかけはありますか？

これといった特別なきっかけはなかったですね。関東には10年ほど住んでいました。千葉の大学を卒業後、東京の設計事務所で働き、東京には刺激もあり楽しい毎日でしたが、ある時ふと「飽きたなあ」と思ったんです。自分がどこかふわふわしているなあと感じたこともありました。

もともと自分で設計事務所をやりたいという気持ちがあり、独立するなら地元の方がやりやすいと思っていました。地元には知っている人もいて、地域のことなどもなんとなくわかる。一方で東京は建築を進める上で規制が多く、思うように仕事を進めるのが難しい面もありました。そこで、三光の実家に戻り、結婚を機に中津市内のアパートで暮らし始めました。そして、子どもが生まれたのを機に、家族で三光に移り住むことにしました。

三光に戻った理由を教えてください。

シンボルであり安心感につながる八面山の存在ですね。幼い頃から、玄関を開ければ必ず目に入り、学校に行っても見える。何かをするとき、いつも視線の向こうにありました。東京から帰る際、ソニックの車窓から八面山が見えると、「帰ってきた」と心が安らぐ感覚がありました。

変わらないものがあることで、小さな頃の記憶も確かに感じられます。変わらないものと共に暮らすことは心を豊かにしてくれると思います。それは木々でもよいですが、三光では八面山ですね。1日の中で、無意識でも何度も視界に入る。八面山という心の拠り所があることが、三光を選んだ大きな理由のひとつです。変わることも多い日常の中で、変わることも変わらないことのバランスが取れているのも、ここで暮らす魅力だと思います。

三光での子育てはいかがですか？

子育てをしっかりとできているかは怪しいですが(笑)、少なくとも子どもと一緒に楽しめている気がします。アパートでは外で遊んでも地面はアスファルトですが、子どもたちを庭で遊ばせたくて、空き家バンクを利用して庭付き一軒家を借りました。家の庭で遊べるのはやっぱりいいですね。

それと、三光では『なんとなくわかる』のが安心感につながります。この道を曲がれば誰々さんの家だとわかるし、自分の家の外に住んでいる人も全く知らない人ではない。近所の方が名前前で呼び合える距離感も心地よく、年配の方が子どもを見守ってくれるのもありがたいです。近所にいるのは誰かの知り合いで、なんとなくわかる人たちだから不審者ではありません。だから安心して子育てできます。



移住して心に残っているエピソードはありますか？

ある時、カラスがゴミ置き場のゴミを散らかしてしまっただけです。それを見ていた人が小言も言わずに片付けていました。自分が散らかしたわけでもないし、誰も見ていないのに無



視せず行動する人がいるのはすごいなあと感じました。他の人や町のことまで考えているなんて、本当にすごいと思いました。その方は同級生のお父さんだったのですが、もしその人が片付けていなかったら、自分も見ても見ぬふりをしていただろうと思います。その場面を目の当たりにできてよかったです。

最後に、三光への移住を考えている方へメッセージをお願いします。

三光では、のんびりすることを教えてもらえます。忙しいと、草とか見ませんよね？移住してから、草の成長を見るのが面白いと感じるようになり、価値観が変わりました。家の庭にも、家の外にも同じような草が生えている。だから家の外の道路沿いや地域の草刈りもするようになりました。今までは家だけが自分の居場所でしたが、今は地域全体も自分の居場所だという意識になっていて、とても広い豪邸のように感じられます。

移住してよかったことランキング

- 1位 広い!!(庭、家、空)
- 2位 見知った人が周りにいること
- 3位 のんびりとした時間の雰囲気

三光地区の暮らしを支える施設

《子育て・教育》	《生活》	《医療》
● 保育園 3園	● 大型商業施設 1施設	
● 認定こども園 1園		
● 小学校 4校	● 病院、診療所 4施設	
● 中学校 1校	※ 下記含む	
	● 病床のある病院 3施設	
	● 歯科 1施設	

三光地区のピックアップ



イオンモール三光

食料品や衣料品、生活雑貨、飲食店など多彩な専門店が集結する大型商業施設。



セントラルシネマ三光

全スクリーン4Kレーザーの美しい映像が自慢のイオンモール三光敷地内にある映画館。



三光総合運動公園

陸上競技場、芝生広場がある多目的広場やテニスコート、ゲートボール場があります。



八面山

中津市のシンボリックな山。春は桜、秋は紅葉が咲き、初心者でも楽しめる登山道・遊歩道があります。



Interview #3
**移住者
 インタビュー**

にしごみ しんいち
西込 伸一さん
 高知出身。福岡の大学卒業後、音楽エンジニアとして福岡・名古屋・東京で活躍。J-POP最盛期の多忙な日々を経て、定年を前に憧れの九州で「終の住処」を探し、縁あって本耶馬溪に移住されました。

リタイア×田舎暮らし

本耶馬溪に移住しようと思われたのはなぜですか？
 都会で長く暮らしてきたからこそ、自然の豊かさに惹かれて本耶馬溪に移住しました。山や川がすぐそばにあり、四季の移ろいを日常の中で感じられるのは大きな魅力です。空気や水も澄んでいて、生活そのものが心地よくなります。静かな環境の中で過ごす時間は、心身を整えてくれるようです。もともと「ここに住みたい」と強く思っていたわけではありませんが、実際に暮らしてみると、想像以上に面白い場所だと気づきました。散歩をするだけで新しい発見があったり、ちょっとした景色にも驚きや感動があったりします。暮らしの中に小さな喜びが積み重なっていくようで、日々ワクワクしています。



本耶馬溪に惹かれたのはどんなところですか？
 印象的なのは、あちこちにそびえる岩や崖のような裸岩です。最初はただ雄大な景観として心を奪われましたが、地元のおじさんにうかがうと、ここより上には祠や珍しい植物があり、山そのものが巨大な岩で、かつて山伏が修行した場所でもあるとのことでした。自然の造形的美しさが、そのまま歴史や信仰とつながっていることに驚きました。四国のお遍路と似た思想で作られたのかもしれないし、空海と関係があるかもと想像しています。自分の知らない世界を広げられる、発掘のような体験ができる場所。それが本耶馬溪の大きな魅力で、「ここに呼ばれたのかもしれない」と感じることもあります。

暮らしてみて、大変だなと思うことはありますか？
 やはり不便さはありますね。都会では当たり前にあるコンビニも近くにありません。買い物や外食の選択肢が少ないのは慣れれば大したことはないです。ただ、それ以上に大変なのは水と道。大雨や台風のたびに道が川のようになり林道の側溝から泥水が押し寄せます。行政に相談すれば対応してくれますが、自然の厳しさを実感します。それから停電。短いとはいえたびたび起こります。携帯電話の電波も不安定で、ドコモやauも圏外。しばらくは有線回線を使いましたが、これも何かあるとすぐに止まる。今の時代ネットが必要不可欠ですから、安定した通信環境が欲しいですね。光回線は麓まで来ているようですし、今後は衛星インターネット「スターリンク」も選択肢になりそうです。



最後に、本耶馬溪への移住を考えている方へメッセージをお願いします。

まずは「理想と現実とは違う」ということです。田舎暮らしに憧れても、まず大事なことはライフライン。移住先を視察するなら、天気の良い時ではなく台風直後など、あえて最悪の状況で訪れてみる。そうすれば本当の姿が見えてきます。次に通信環境。ネットが不安定だと仕事にも制約が出ます。そして危険動物がいるかどうかも要確認。けれど、自分でチェーンソーを使って木を切り、薪を割り、薪ストーブで暖をとる。その火で家全体がじんわりと温まる瞬間は、何ものにも代えがたい豊かさだと感じますね。

地域の方との交流はありますか？
 ここは12~14戸ほどの小さな集落です。私が来たのは60歳を過ぎてからでしたが、「若い衆には頑張ってもらわんと」と言われて大笑いしました。周囲の方は90代でもお元気で、暑い中でもゲートボールをされているんですよ。その姿に、いつも励まされます。それに、本当に色々なことを教えていただいています。例えば、すっぽんや猪の捕り方まで。その流れて狩猟免許も取得しました。狩りをするのが目的というより、畑を荒らす動物から作物を守るためですね。



階段をつくりました

移住してよかったことランキング

- 1位** 自然が素晴らしい
- 2位** 住んでいる人が温かい
- 3位** 都会の喧騒とは無縁の静けさ

本耶馬溪地区の暮らしを支える施設

《子育て・教育》	《生活》	
●保育園	1園	●道の駅
●小学校	2校	●病院、診療所
●中学校	1校	※下記含む
		●歯科
		1施設

本耶馬溪地区のピックアップ



青の洞門

国指定の名勝にも指定されている、僧禪海が難所で命を落とす人馬を救うため、30年かけ手彫りで掘ったと伝わる隧道です。



耶馬溪橋

日本最長の長さ誇る石造アーチ橋で国の重要文化財指定。オランダ橋の愛称で親しまれ、優美な8連アーチが特徴。



古羅漢とそば畑

岩窟に数多くの石仏が安置されている古羅漢とその裾野に広がるそば畑。



本耶馬溪の蕎麦

数多くの店がありますのでお気に入りのお店を探してみてください。



Interview #5 移住者 インタビュー

きりき ひらめくみ
桐木平 愛さん

30代前半で福岡県豊前市から夫婦で山国へ移住。地域おこし協力隊で米のブランド化を担い、卒業後も農業公社に勤務。自然を愛し、ご近所さんとも仲良く、地域に溶け込み自然体で暮らす女性です。

地域おこし協力隊×農業

地域おこし協力隊として中津市に移住されていますが、実際にはどんな活動をされたのですか？

以前は豊前市で葡萄を作る施設に勤めていました。主人が「独立して葡萄を作りたい」と決めた時に、中津市の就農体験バスツアーを知り、参加しました。収穫体験や実際に就農した方のお話を聞き、「ここなら挑戦できる」と思いました。その後、地域おこし協力隊で農業部門の募集があり、実践の場として飛び込みました。

協力隊では、市内の畜産農家から集めた牛糞を使って完熟堆肥を作り、その堆肥で育てた米を『やまくに誉(ほまれ)』と名付けてブランド化する活動を始めました。『作り手が誇りを持てる農作物に』という願いを込めたそ



の米は、ふるさと納税の返礼品としても提供され、少しでも地域のPRに繋がったなら嬉しいですね。

協力隊が終わっても山国に残られた理由は？

農業公社があるからです。農業公社には20代から幅広い年代の方がいます。いろいろと親切に教えていただけるので、農作業は暑さや重労働など大変ではありますが、苦にはなりません。トラクターやホイールローダーにも初めて乗りましたし、大型特殊免許まで取りました。主人が独立して就農するなら手伝わなきゃ、というのがきっかけでしたが、今では夫婦で共に農業公社に勤めています。

山国といえば美味しい梨で有名



ですが、高齢化による担い手不足が深刻です。だからこそ、地域の方と協力して梨作りに力を入れたいと思っていますので、独立はまだまだ先になりそうです。

山国での1日の過ごし方を教えてください。

夏は朝6時に出勤して午後3時までの勤務です。支度は5分もあれば十分。朝5時に起きてご飯を食べ、5時50分には家を出ます。午前中は外作業が中心ですが、日中の暑さが厳しいので、昼からはなるべく事務作業などに切り替えています。

仕事が終わると洗濯や犬の散歩など。日常的な買い物は日田まで出かけます。山国は田舎ですが、ネット環境が整っているの、大きなテレビで映画を観たり、生活圏で買えないものは、オンラインで買い物したりと、ネットの便利さを暮らしに取り入れています。

ご近所とのお付き合いは？

この集落には8人が暮らしています。掃除やお通夜など地域の行事には、夫婦のどちらかが必ず参加します。近所付き合いって、いいものですよ。今の住まいも「持ち主が老人ホームに入るから空くけどどうする？」と声をかけてもらい、譲っていただいたものですし。棚やテーブルもすべて前の住人から引き継ぎまし



た。冬はとにかく寒くて、雪が積もるとシーンと音がなくなる世界。それもまた特別な体験ですね。

最後に、山国への移住、協力隊に入ることを検討している方へメッセージをお願いします。

山国は自然豊かで溪流も美しく、人が優しく助けてくれる町です。病院も揃っていて、田舎ながら暮らしやすい環境だと思います。

農業は向き不向きがありますが、私は楽しいと感じています。自分で作った米や梨を「美味しい」と喜んでもらえるのは大きなやりがいです。

梨で例えると、春に花を咲かせ、季節ごとの成長を見守りながら世話をし、やがて立派に育った梨が消費者のもとに届くというサイクルと、頑張った成果を実感できるのが農業の醍醐味です。高低差のある土地で育った山国の梨の味は、格別です。

移住してよかったことランキング

1位 自然豊かで他県・他市にもアクセスが良い

2位 食べ物が美味しい
米も梨も美味しいけど、梶原畜産のメンチカツが特に好き。

3位 周りの人々が優しいところ

山国地区の暮らしを支える施設

《子育て・教育》	《生活》	《医療》
●保育園 2園	●道の駅 1施設	
●小学校 1校		●病院、診療所 4施設
●中学校 1校		※下記含む
		●病床のある病院 1施設
		●小児科 2施設
		●歯科 1施設

山国地区のピックアップ



かかしアトリエ

稲刈りの終わった山間の静かな田んぼが「かかし」の世界に大変身します。昭和の思い出、田舎の日常風景などを織りなします。



魔林峡

静寂の中に太古の神秘を漂わせる峡谷。遊歩道と展望台もあり、遊歩道は国記念天然物「猿飛千変峽観音群」に繋がっている。



農業

山国の清らかな水と昼夜の寒暖差を活かし、米作りを中心に、梨などの特産品も栽培されている。



林業

山国地域の面積の約8割を占める森林で、スギやヒノキを中心に育林。豊かな自然環境を守り育てる。地域を支える基幹産業。

Four seasons

中津の1年

春

3月/ひなまつり



4月/ネモフィラフェスティバル
(青の洞門対岸)



日本遺産
「やばけい遊覧」



4月/桜



6月/ホテル観賞



夏

7月/中津祇園



中津祇園市民花火大会



8月/耶馬溪
アクア
パーク



鶴市花傘鉾祭り



秋

10月/三光コスモス祭り



10月/竹の千灯籠夜



11月/紅葉(ひさしもみじ)



メイプル耶馬サイクリングロード



12月/コアやまくに
(スケートリンク)



冬

四季の丘公園
クリスマスイルミネーション



観光どんど



12月/コアやまくに
(イルミネーション)

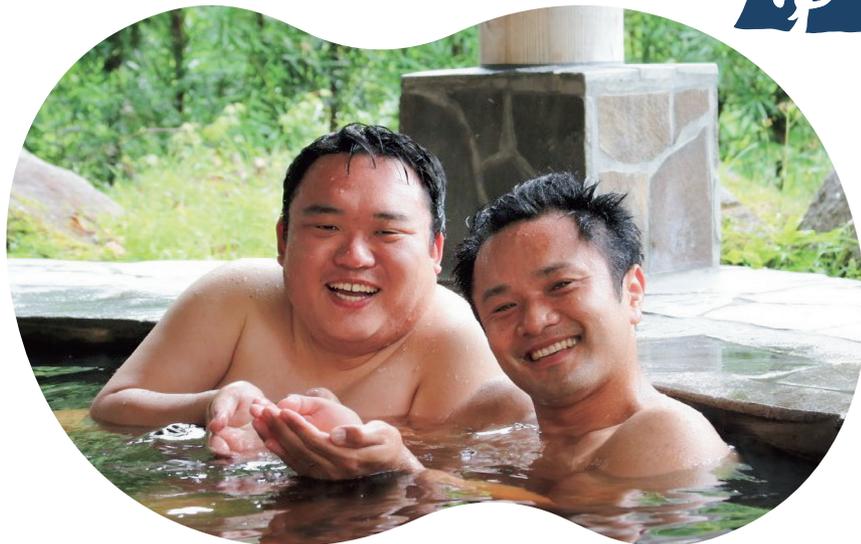


1月/雪景色(競秀峰)



中津の温泉

大分県はおんせん県で有名ですが、中津市にもたくさんの天然温泉があります。
美しい自然に囲まれた中津の温泉につきり、
ゆったりとした時間を過ごしてリフレッシュしませんか。



八面山 金色温泉

- ♨️ 低張性弱アルカリ性泉
- ☎️ 0979-26-8065
- 📍 三光田口584-1

折戸温泉

- ♨️ アルカリ性単純温泉
- ☎️ 0979-55-2258
- 📍 耶馬溪町深耶馬2176-1

深耶馬温泉 岩戸湯

- ♨️ アルカリ性単純温泉
- ☎️ 0979-55-2923
- 📍 耶馬溪町深耶馬3211

なかま温泉

- ♨️ 高アルカリ性単純温泉
- ☎️ 0979-62-2655
- 📍 山国町中摩3485-1

西谷温泉 キャンピングパーク

- ♨️ 単純温泉
- ☎️ 0979-53-2100
- 📍 本耶馬溪町西谷1448

深耶馬温泉館 もみじの湯

- ♨️ 単純温泉
- ☎️ 0979-55-2770
- 📍 耶馬溪町深耶馬2941

若山温泉

- ♨️ 弱アルカリ性単純温泉
- ☎️ 0979-55-2063
- 📍 耶馬溪町深耶馬3263

天然温泉 とろろ乃湯

- ♨️ アルカリ性単純温泉
- ☎️ 0979-55-2080
- 📍 耶馬溪町山移5927

仙景の湯

- ♨️ 単純温泉、モール泉
- ☎️ 0979-55-2052
- 📍 耶馬溪町深耶馬3155-3

守実温泉 やすらぎの郷 やまくに

- ♨️ 弱アルカリ性単純水
- ☎️ 0979-62-2186
- 📍 山国町藤野木12-1



中津の食

海の幸



豊前海に面している中津市では、鱧や牡蠣、キスといった水産資源に恵まれています。鱧は中津市の名産品で、牡蠣は「ひがた美人」というブランド品があります。

山の幸



内陸部には山々が広がっており、梨やシイタケ、イチゴ、トマトなど山の食材にも恵まれています。季節ごとに異なる旬の果物や野菜などを楽しむことができます。



川の幸



一般的にはやまめと呼ばれるエノハという川魚やすつぽんが親しまれています。清らかな川で育った魚は、臭みが少なく、あっさりとした味わいが特徴です。

中津名物

中津市は「からあげの聖地」と呼ばれ、市内各所に「からあげ」を扱う店舗が存在しています。ぜひお気に入りの「からあげ」を見つけてみてはいかがでしょうか。



中津市への移住までのステップと相談先について



オンライン相談会

移住支援なかつ

移住者と地域住民をつなぐ役割があり、地域住民で構成されている「移住サポーター」が移住支援者に対する地域案内など個別対応を行うことで移住の支援を行っています。オンライン対応可。

☎ 090-9726-5214
✉ info@nakatsu-ijyu.jp

お試し暮らし住宅

オーダーメイド移住体験ツアー

ここで聞ける!先輩移住者の話 <1人目>

いしはら ひかり
石原 日夏莉さん

一棟貸宿SUI

☎ 050-1721-2022

✉ sui.yabakei@gmail.com



古くから修験道の聖地として知られ、山頂からは中津市市街や豊前の海、由布岳などの雄大な景色を一望できる檜原山(ひばるさん)。その麓にある古民家を改修した小さな一棟貸宿「SUI」は、緑あふれる空間で、山を眺め、星を見て、耶馬溪の風に触れ、想う時間を大切に過ごしてほしいというオー

ナーの思いでつくられている。室内には地元作家の器や、耶馬溪焙煎の珈琲豆、耶馬溪の木々から生まれたルームスプレーなどが揃い、滞在のひとときを豊かにしてくれる。オーナーは千葉県からの移住者で、中津市の元地域おこし協力隊の石原さん。活動を通じて地域内をぐるぐる周り住民と仲良しになる達人で、移住の体験談や地域のおすすめを聞けるのもここならではの。



ここで聞ける!先輩移住者の話 <2人目>

なす なおこ
那須 直子さん

「ろーかるコミュニティスペースあるもんでくらぶ」

「ろーかる掲示板 ネコノテ」の世話人

☎ 090-4357-3588

営業日【ゆるカフェ】基本金曜日(12時~17時)

【スペース利用】随時 【各種イベント時開店】

福岡県から耶馬溪町下郷地区へ移住。きっかけは下郷農協の商品と地域の活動でした。約2年間、田植えや稲刈りなどのイベントに家族で通ううちに、食や人、環境の魅力に惹かれ移住を決意。



先輩移住者の紹介で空き家と出会い、家主さんと地域の方と1年かけて相談しながらの緩やかな移住でした。

この経験から、移住相談にのる自称「おせっかいおばちゃん」として活動中。地域をつなぐ「あるもんでくらぶ」では、地産中心のカフェ運営やSNSでの情報発信も行っています。耶馬溪に興味のある方は、お気軽にご相談ください。



中津暮らし Q&A

中津市への移住に関する
ギモンに正直にお答えします!

Q. マイカーは必需品?

A. 通勤や買い物など日常的利便性を考えると、自家用車は欠かせません。電車やバスなどの公共交通機関もありますが、都会とは違い便数が少ないため、思うように利用できない場合もあります。



Q. 冬はスタッドレスタイヤはいるの?

A. 本耶馬溪地域や耶馬溪地域、山国地域といった山間部は、積雪や凍結のためスタッドレスタイヤが必須となります。



Q. 気候について知りたい。

A. 夏と冬の寒暖差が大きいです。夏は暑く、冬になると雪が降り、山間部では積もることもあります。



Q. 子育て支援制度はどのようなものがありますか?

A. 中津市では多くの子育て支援、手当・助成制度があります。詳細は「中津市が実施する子育て支援施策(リンク集)」をご覧ください。



Q. 自治会や町内会への加入は必須ですか?

A. 自治会・町内会の加入は任意です。しかし、自治会・町内会は地域の皆さんで協力し合い、支え合いながら防災・福祉・環境等の市民生活に直結した重要な役割を担っています。自分たちの地域の住みよいまちづくりのため加入をオススメします。



Q. 山間部は野生動物に会うの?

A. 耶馬溪・山国地域では鹿やイノシシなどの野生動物に遭遇することがあります。



Q. 田舎の生活費は高いの?

A. 日用品等の物価は、都市部と大きな差がありません。一般的に住居費は家賃等が割安で都市部より抑えられる傾向があります。しかし、車の維持費等、田舎ならではの経費がかかる場合があります。



Q. 日用品のお買い物はどうしてるの?

A. 中津、三光地域ではスーパーや商業施設が比較的充実しているため、最寄りの場所まで徒歩、自転車、自家用車または公共交通機関で移動し、購入する傾向があります。一方、三光の一部、本耶馬溪、耶馬溪、山国地域では自家用車を使用して、中津・三光地域や隣接の日田市などで日用品を多く買い込むこともあります。



Q. テレビのチャンネル数は?

A. 地上波が大分放送と福岡放送両方が視聴できます。
※地域によっては、ケーブルネットワークに加入しないと地上波が視聴できない場合があります。



Q. 災害の発生頻度は?

A. 水害、土砂災害、地震といったリスクはあり、毎年状況は変わるため、一概には言えません。ただ、特に水害については、全国的に集中豪雨が増加している傾向にあります。中津市の防災マップなどを確認し、ハザード情報を把握しておくことが重要です。中津市では「中津市情報ポータルサイト」や「なかつメール」から防災に関する情報を受け取ることができます。



中津市防災マップ

Q. 携帯電話やインターネットの通信環境は?

A. 中津地区では4大キャリアの携帯電話や光回線は問題なくご利用いただけます。ただ、三光地区・本耶馬溪地区・耶馬溪地区・山国地区の一部地域では、キャリアによっては電波が届かなかったり、光回線がご利用いただけない場所もあります。

